PROSPEC

余計なノイズも、取れる・録れる!!
デジタルビデオエディター DVEシリーズ

DVE795

取扱説明書

～ご使用方法　応用編／便利な機能～

ご使用方法　応用編
- メニュー機能を使いこなす…… 16
- オンスクリーン操作方法…… 16～17
- カテゴリー**1**：画質補正 …… 18～19
- カテゴリー**2**：特殊処理 …… 20～21
- カテゴリー**3**：ワイド信号 …… 22
- カテゴリー**4**：その他 …… 23

便利な機能
- オートパワー機能…… 24～25
- ヘルプ機能…… 26
- リセット機能…… 27
- リモコン[セーフモード] ボタンについて …… 27

●このたびはプロスペック デジタルビデオエディターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
●本製品を正しくご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは大切に保管してください。

http://www.prospec.co.jp

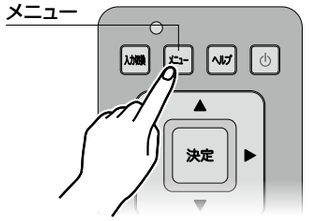
メニュー機能を使いこなす

各種映像処理及び設定は、オンスクリーン上(画面上のメニュー表示)でおこないます。
各入力系統(IN-1/IN-2/D-IN)ごとに独立して設定することができ、設定した値は電源を切ったりACアダプターを外したりしても記憶されます(メモリーガード機能)。

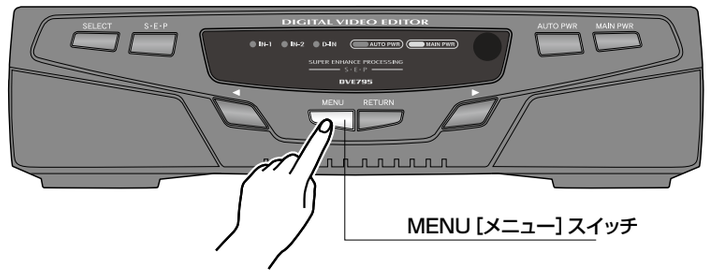
オンスクリーン操作方法

1. [メニュー] ボタン(本体の場合は MENU [メニュー] スイッチ)を押す

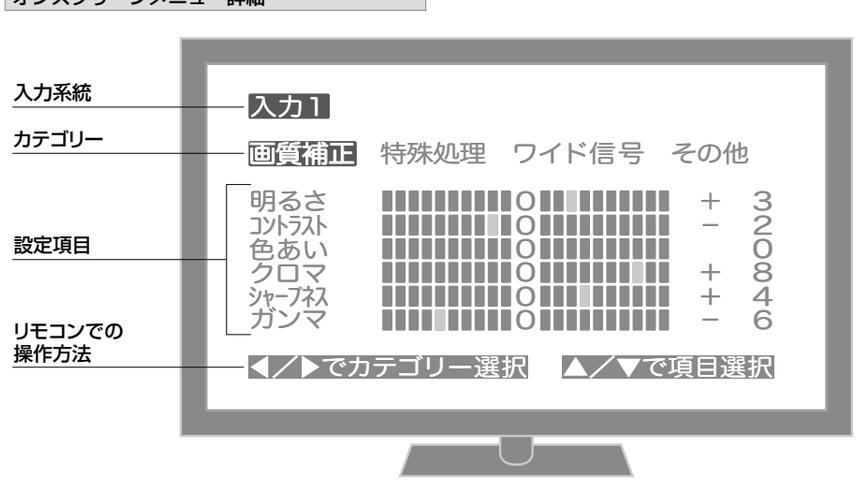
リモコンでの操作



本体での操作



オンスクリーンメニュー詳細

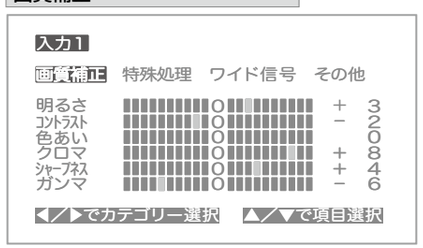


ONE POINT

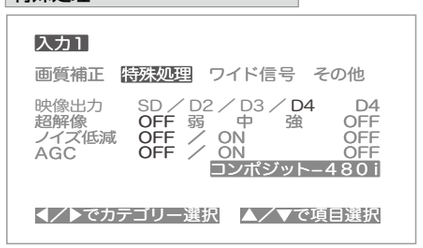
- オンスクリーン表示中はリモコンでの操作方法が画面下部に表示されます。
- 設定項目選択中にリモコンの [戻る] ボタンを押すと、カテゴリー選択表示に戻ります。
- 設定項目の最下部選択中にリモコンの [▼] ボタンを押すと、カテゴリー選択表示になります。
- カテゴリー選択中にリモコンの [戻る] ボタンを押すと、オンスクリーン表示が消えます。
- オンスクリーン表示中に何も操作せずに 20 秒経過すると、自動的にオンスクリーン表示が消えます。
- オンスクリーン表示は、出力解像度により大きさや各文字類の縦横比率が変わります。

2. [◀] ボタンまたは [▶] ボタン(本体の場合は [◀] スイッチまたは [▶] スイッチ)を押してカテゴリーを選択する

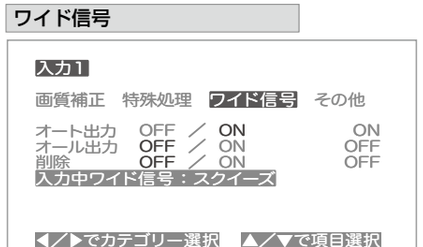
画質補正



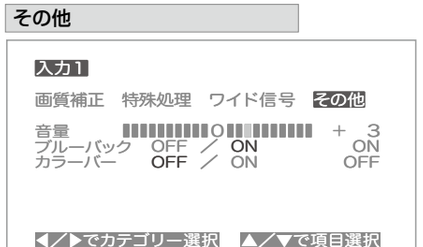
特殊処理



ワイド信号



その他

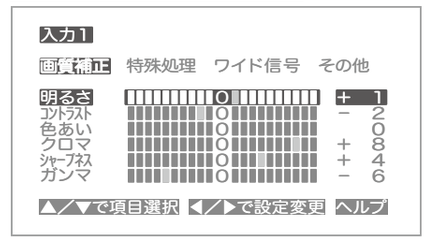


3. [▼] ボタンまたは [▲] ボタン(本体の場合は MENU [メニュー] スイッチ)を押して設定項目を選択する

画質補正 明るさ調整

4. [◀] ボタンまたは [▶] ボタンを押して設定値を変更する

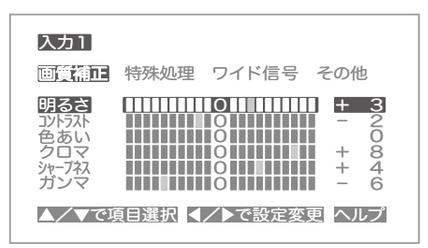
画質補正 明るさ調整



その他の操作方法

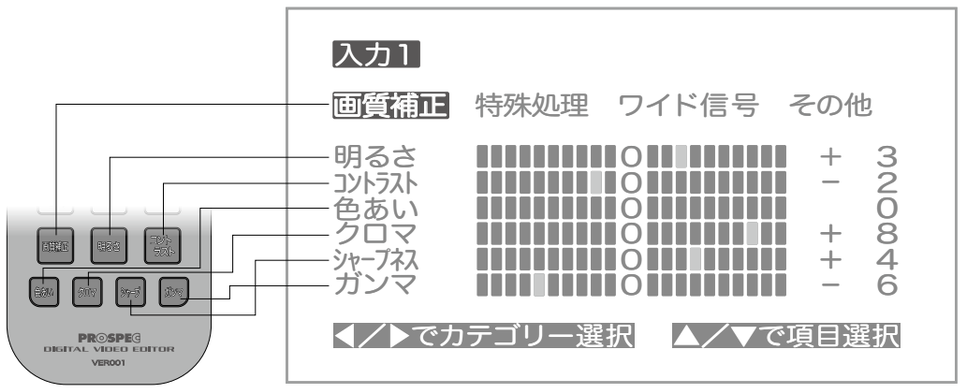
リモコンには各項目をダイレクトに選択できるボタンがあります。上記操作をおこなわなくても、設定変更したい項目に対応したボタンを押せば、その項目が選択されたオンスクリーン表示をおこないます。

例：明るさ調整



オンスクリーンメニュー　カテゴリー１：画質補正

カテゴリー１：画質補正メニュー



⚠ D端子ケーブルを使用してD1 映像を入力、またはS端子ケーブルを使用して映像を入力、またはピン端子ケーブルを使用して映像を入力した場合と、D端子ケーブルを使用してD2/D3/D4 のいずれかの映像を入力した場合とでは、各項目の設定変更後の画質が多少異なる場合があります。

明るさ

初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 入力した映像の輝度を調整して出力します。

使用用途 暗すぎるまたは明るすぎる映像を最適な明るさに調整できます。

調整方法 プラス（+）側に調整すると全体的に明るくなっていきます。
マイナス（−）側に調整すると全体的に暗くなっていきます。

リモコンでの操作

コントラスト

初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 入力した映像の明暗比を調整して出力します。

使用用途 暗い部分と明るい部分の差が大きくまぶしく見える場合や、暗い部分と明るい部分の境目が分かりにくい場合に見やすい映像に調整できます。

調整方法 プラス（+）側に調整すると明るい部分がより明るくなっていきます。
マイナス（−）側に調整すると明るい部分が暗くなっていきます。

リモコンでの操作

色あい

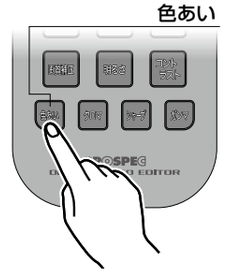
初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 入力した映像の色バランスを調整して出力します。

使用用途 人肌の色などが不自然な場合、自然な色に調整できます。

調整方法 プラス（+）側に調整すると全体的に緑色に近づいていきます。
マイナス（−）側に調整すると全体的に赤色に近づいていきます。

リモコンでの操作



クロマ

初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 入力した映像の色の濃さを調整して出力します。

使用用途 色あせた古いビデオテープの映像や色の濃すぎる映像の色濃度を調整できます。

調整方法 プラス（+）側に調整すると全体的に色が濃くなっていきます。
マイナス（−）側に調整すると全体的に色が薄くなるとともに白黒映像に近づいていきます。

リモコンでの操作

シャープネス

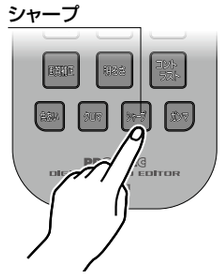
初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 入力した映像にシャープさを加えて出力します。

使用用途 映像が全体的にぼやけていると感じた場合に境目がはっきりとした見やすい映像に設定できます。

調整方法 プラス（+）側に調整すると輪郭を強調した映像になります。主にVHS（アナログメディア）の映像を編集するときに設定します。
マイナス（−）側に調整すると輪郭を強調しない映像になります。主にDVD（デジタルメディア）の映像を編集するときに設定します。

リモコンでの操作



ガンマ

初期値 0　調整範囲 -10～0～+10

効　果 映像をディスプレイに合った、より自然な画質に調整できます。

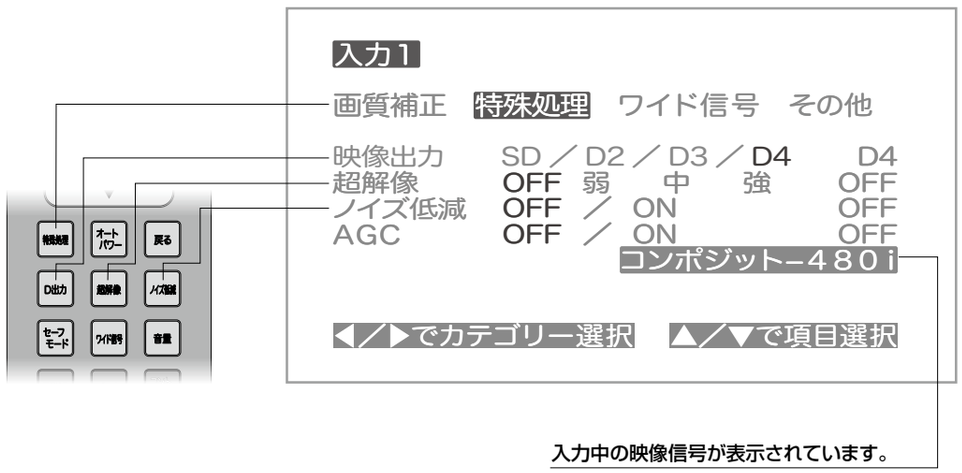
使用用途 テレビに映る映像の黒ツブレや白トビが気になる場合に使用します。

調整方法 プラス（+）側に調整すると白トビが改善されていきます。同時に暗くなっていきます。
マイナス（−）側に調整すると黒ツブレが改善されていきます。同時に明るくなっていきます。

リモコンでの操作

オンスクリーンメニュー　カテゴリー２：特殊処理

カテゴリー２：特殊処理メニュー



超解像

初 期 値 OFF　調整範囲 OFF／弱／中／強

効　果 入力した映像に超解像処理を加えて出力します。

使用用途 映像出力設定でアップコンバートした際、映像がぼやける場合に使用します。

調整方法 OFF：超解像処理を加えません。
弱／中／強：超解像処理の強さを３段階選べます。

リモコンでの操作

⚠ 押すと超解像設定項目が選択されると同時に設定が切り換わります。

ONE POINT

- 超解像設定は本体「S・E・P」スイッチでも設定できます。「S・E・P」スイッチを押すごとにOFF→弱→中→強→OFFに切り替わり、弱/中/強に設定した場合のみ本体「S・E・P」ランプが点灯します(オンスクリーン表示はおこないません)。
- 動きの激しい動画などで効果の差が分かりにくい場合は、一時的に静止画にするなどしてから設定してください。
- 超解像処理は全ての出力映像に対して加えることができますが、入力映像と出力映像が同じ解像度の場合などは輪郭が強調されすぎて見にくくなってしまう場合があります。

映像出力

初 期 値 SD　調整範囲 SD／D2／D3／D4

効　果 入力した映像を高解像度に変換して出力できます。

使用用途 DVDビデオなどの低い解像度の映像を高解像度にアップコンバートできます。

調整方法 SD：480i　D2：480p　D3：1080i　D4：720p

リモコンでの操作

ONE POINT

- 映像出力設定と映像出力可能な出力端子は以下の表のとおりです。誤って映像出力不可能な設定をおこないテレビに映像が映らなくなった場合はリモコンの「セーフモード」ボタンを押してください。映像出力設定が「SD」に切り替わります。詳しくは**27**ページ「リモコン：セーフモードボタンについて」をご参照ください。

		映像出力設定			
		SD	D2	D3	D4
出力端子	D端子	○(480i)	○(480p)	○(1080i)	○(720p)
	S端子	○	×	×	×
	ピン端子	○	×	×	×

○＝出力可能　( )は出力解像度　×＝出力不可能

- 「映像出力」をD2/D3/D4のいずれかに設定すると、カラーバー出力ができなくなります。

ノイズ低減

初 期 値 OFF　調整範囲 ON／OFF

効　果 主にVHSや8mmビデオなどアナログ映像に含まれている、ブロックノイズやざらつきノイズを低減します。

使用用途 アナログ映像の編集時にノイズが目立つ場合に使用します。

調整方法 ONに設定するとノイズ低減処理をおこなってから映像を出力します。
OFFに設定するとノイズ低減処理をおこなわずにそのまま出力します。

⚠ D-IN（D入力）選択中はノイズ低減を設定できません。

リモコンでの操作

AGC

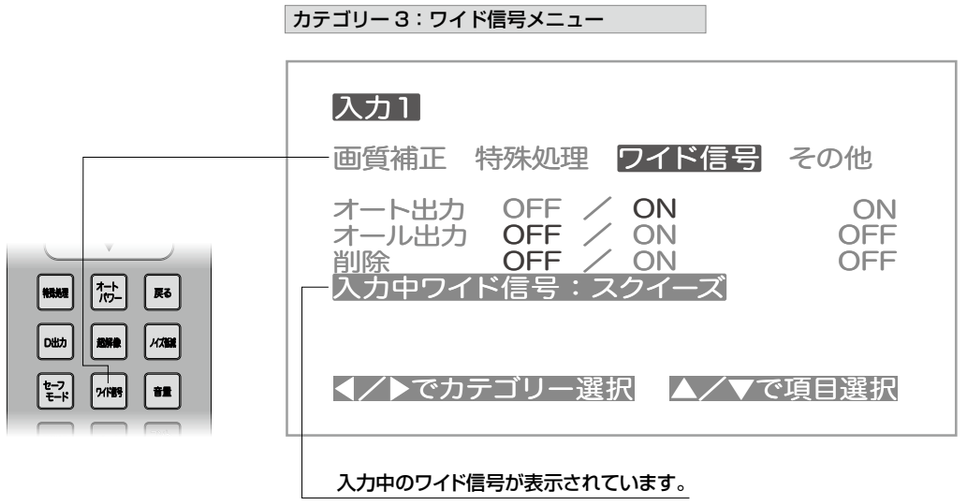
初 期 値 OFF　調整範囲 ON／OFF

効　果 入力した映像信号を最適値に変換して出力します。

使用用途 入力した映像が明るすぎる、または暗すぎると感じた場合に使用します。

調整方法 ONに設定すると映像信号を自動調整します。OFFに設定すると自動調整はおこないません。

オンスクリーンメニュー　カテゴリー３：ワイド信号



オート出力

効　果　いずれかのワイド信号を入力すると、S1・S2・ID-1・D端子専用ワイド信号がそれぞれの端子から出力されます。

使用用途　通常はこの設定を選びます。

オール出力

効　果　入力にかかわらず、S1・S2・ID-1・D端子専用ワイド信号がそれぞれの端子から出力されます。

使用用途　強制的にワイド信号を出力したい場合にこの設定を選びます。

削除

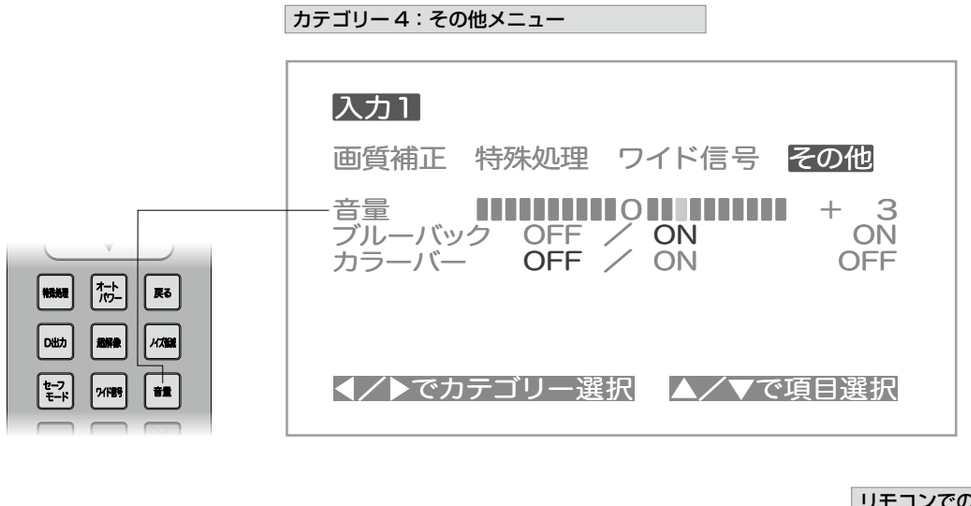
効　果　入力にかかわらず、ワイド信号を一切出力しません。

使用用途　強制的にワイド信号を削除したい場合にこの設定を選びます。

ONE POINT

- ワイド信号カテゴリーの初期値は「オート出力ON」です。
- この項目はいずれか１項目のみONにできます。OFF設定をONにすると、他のON設定が自動的にOFFになります。
- このカテゴリー表示内では、入力中のワイド信号を表示する機能があります。

オンスクリーンメニュー　カテゴリー４：その他



音量

初 期 値　0　　**調整範囲**　-10～0～+10

効　果　入力した音声を増減します。

使用用途　入力した音声が大きすぎる、または小さすぎると感じた場合に使用します。

調整方法　設定値が大きくなると音量が大きく、設定値が小さくなると音量が小さくなります。(0に設定すると入力した音量で出力されます)

リモコンでの操作

ブルーバック

初 期 値　ON　　**調整範囲**　ON ／ OFF

効　果　映像信号が入力されないときに、ブルーバック信号を出力するかブラックバックを出力するかを選択できます。

使用用途　映像信号が入力されないときの画面色をお好みで選びます。

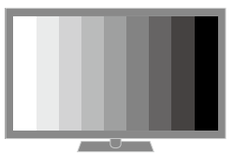
調整方法　ON：ブルーバック信号を出力します。
OFF：ブラックバック信号を出力します。

カラーバー

初 期 値　OFF　　**調整範囲**　ON ／ OFF

効　果　カラーバー信号を出力します。

使用用途　モニターの色調整の際に表示させて使用します。録画するときに最初の５秒間ほど録画しておくと、モニターを変えたときに色調整の基準にできます。



調整方法　ON：カラーバー信号を出力します。
OFF：カラーバー信号を出力しません。

ONE POINT

- 「映像出力」をD2/D3/D4のいずれかに設定すると、カラーバー出力ができなくなります。
- カラーバー出力中に他のスイッチを押したり電源を切ったりすると、自動的にカラーバー出力がOFFになります。

オートパワー機能

あらかじめ選択しておいた入力系統に映像が入力されると自動的に本機の電源が入り、映像が入力されなくなると自動的に電源が切れる機能です。

効　果 映像信号を入力すると自動的に電源が入り、映像信号が入力されなくなると自動的に電源が切れます。（条件：ACアダプター接続中）

使用用途 主にレコーダーのオートREC機能※使用時に使用します。

調整方法 ONに設定すると映像信号を入力したと同時に自動的に電源が入り、映像信号が入力されなくなると自動的に電源が切れます。OFFに設定すると映像信号を入力しても自動的に電源は入りません。

※映像信号を入力すると自動的に録画を開始するレコーダーの機能

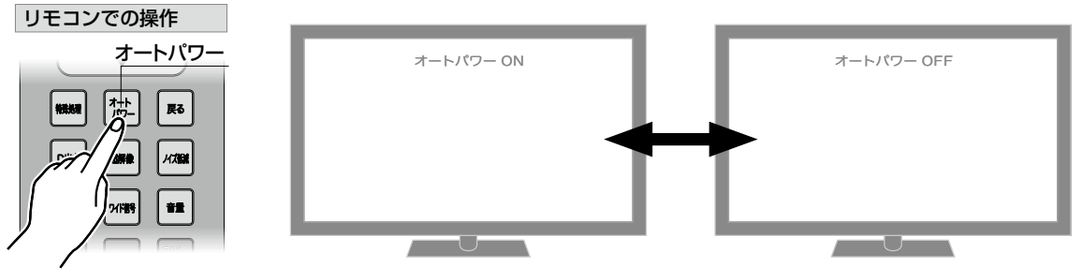
	映像信号入力中に電源スイッチを押す（電源ON中は長押し/電源OFF中は短押し）	映像信号未入力中に電源スイッチを押す（電源ON中は長押し/電源OFF中は短押し）	映像信号を入力する	映像信号を遮断する
オートパワーランプ点灯中の電源ON中	操作無効 電源ONのまま	電源がOFFになる	変化なし	電源がOFFになる
オートパワーランプ点灯中の電源OFF中		電源がONになる	電源がONになる	
オートパワーランプ消灯中の電源ON中	電源がOFFになる	電源がOFFになる	変化なし	変化なし
オートパワーランプ消灯中の電源OFF中	電源がONになる	電源がONになる	変化なし	変化なし

ONE POINT

- ●入力系統（IN-1 ／ IN-2 ／ D-IN）ごとに独立して設定できます。
- ●オートパワー機能が有効のとき、電源OFF中は本体パワーランプが消灯し、オートパワーランプ及び選択中の入力選択ランプが点灯します。

リモコンで設定する場合

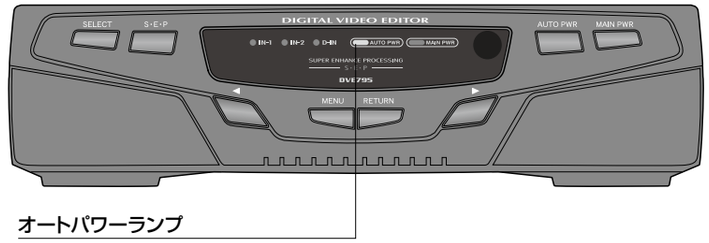
1. オート パワー［オートパワー］ボタンを押すごとに画面右上に「オートパワー ON」表示と「オートパワー OFF」表示を繰り返す



2. 「オートパワー ON」にするとオートパワー機能が有効になる。「オートパワー OFF」にするとオートパワー機能が無効になる。

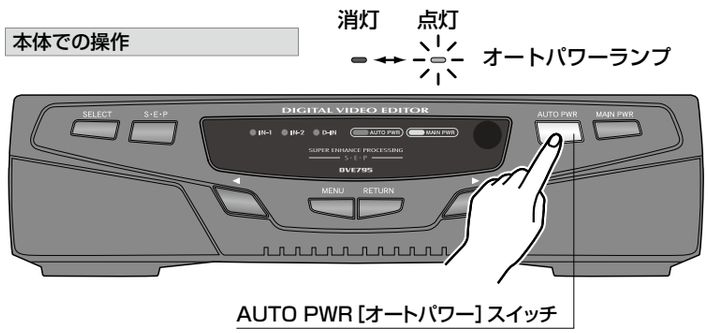
ONE POINT

- ●オートパワー機能を有効にすると、本体オートパワーランプが点灯します。



本体で設定する場合

1. AUTO PWR ［オートパワー］スイッチを押すごとにオートパワーランプが点灯、消灯を繰り返す



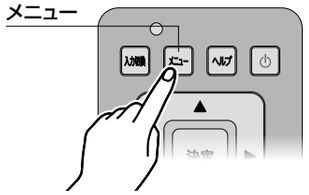
2. オートパワーランプが点灯するとオートパワー機能が有効になる。オートパワーランプが消灯するとオートパワー機能が無効になる。

ヘルプ機能

オンスクリーン表示で項目選択後（詳しくは**16**ページ）、リモコンの「ヘルプ」ボタンを押すとその項目を画面上で解説します。

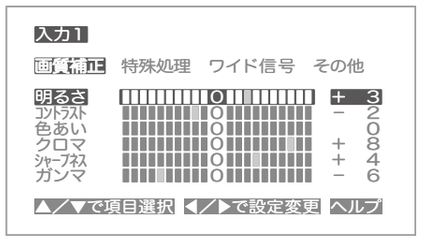
1. [メニュー] ボタンを押してオンスクリーンメニューを表示する

リモコンでの操作

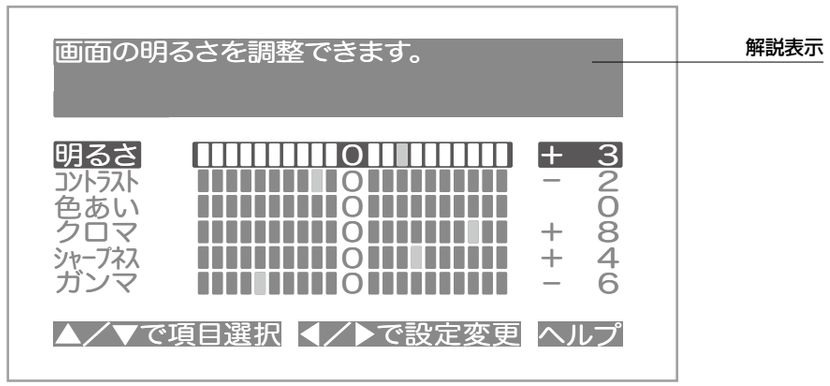


2. 解説を見たい項目を選ぶ

例：画質補正　明るさ調整



3. 項目を選んだ状態でリモコンの [ヘルプ] スイッチを押す



ONE POINT

- 解説表示中にリモコンのヘルプスイッチ、またはリモコンの戻るスイッチ、またはリモコンの決定スイッチ、または本体のRETURNスイッチを押すと解説表示が消えます（決定スイッチを押すとオンスクリーン表示全体が消えます）。
- 解説表示のまま無操作状態が 20 秒以上続くか、または電源をOFFにすると、メニュー及び解説表示が画面から消えます。

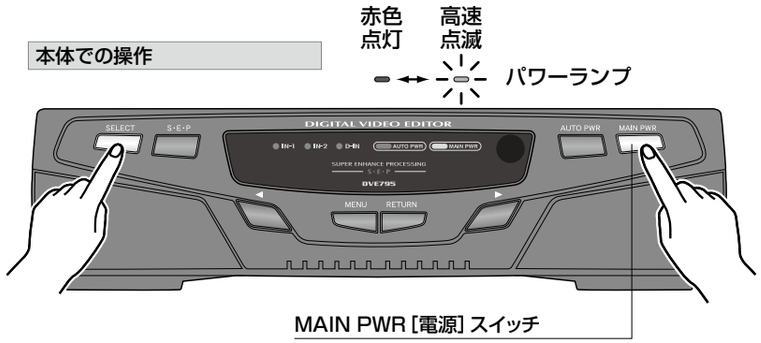
リセット機能

本機の全ての設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1. 電源を切る（**9**ページを参照）

2. SELECT [セレクト] スイッチを押しながら MAIN PWR [電源] スイッチを押し続ける

本体での操作



3. SELECT リセット操作を 3 秒以上続けると、パワーランプが緑色点灯に変わりリセット完了となる

ONE POINT

- IN-1 / IN-2 / D-INそれぞれに記憶されている設定値が全て初期値に戻ります。
- リモコンではリセット操作できません。
- パワーランプが点滅から点灯に変わる前に操作を中止すると、リセットされません。

リモコン [セーフモード] ボタンについて

以下の条件では本機が出力した映像をテレビが表示できなくなる場合があります。その際はリモコンの「セーフモードスイッチ」を押してください。
本機のD端子出力（設定項目「映像出力」**20**ページ参照）が強制的に「SD」に切り替わり、D1 出力になります。

リモコンでの操作

本機とテレビを D 端子ケーブルで接続、映像が表示できなくなる例

・テレビのD端子入力が D1のみに対応。
　→本機の映像出力設定が D2/D3/D4 のいずれか。

・テレビのD端子入力が D1またはD2 に対応。
　→本機の映像出力設定が D3/D4 のいずれか。